

令和6年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【馬宮西小学校】

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	次年度に向けて (3月)
思考・判断・表現	年度末評価 (2月)

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<学習上の課題> ・基本的な計算(3位数÷1位数や四則演算)に誤答が多く見られる。 <指導上の課題> ・ICTを活用し、基礎基本がしっかりと身に付いたかをみどり、「児童に「できる・わかる」喜びをより多く感じ取れる授業の実践。	⇒ 計算問題にじっくりと取り組める時間を確保し、基本的な計算が身に付いているかを確認する。【毎週朝自習の時間を活用】また、ドリルを活用し、児童の願きに早く気付き、個別指導を行っていく。 学びの指針を学期ごとに実施し、教師自身が自分の授業について分析する。【学期ごと】また学校問題研修と絡め、ICTを活用した授業を実践することとともに、授業改善の研修を行っていく。【年間を通して】
	<学習上の課題> ・視覚的・感覚的に問題を捉える傾向にあり、出題された問題を正しく読み取ることに課題がある。また、自分の言葉で表現することにも課題がある。 <指導上の課題> ・児童の表現力を高めるための授業実践。	⇒ 出題された問題を全体で分析し、何を聞かれているのかを確認してから問題解決を行っていく。【毎授業】 授業の振り返りを行い、自分の考えを整理し、順序だてて授業で理解したことを表現させていく。【毎授業】 ⇒ 授業感想を発表させるとともに、その子の感想のどこがよいのかを伝え、よい表現の仕方について示唆していく。【毎授業】

⑤	評価(※)	調査結果 授業改善策の達成状況
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等	児童生徒の学力の向上
思考・判断・表現		結果提供(2月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
	知識・技能	思考・判断・表現
	調査の振り返り(4月) ①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③振り返りの終了報告	
	結果提供(7月) 調査結果分析(7~8月) ①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)	

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告		中間期見直し
	評価(※)	授業改善策の達成状況	授業改善策【評価方法】
知識・技能	中間評価(9月)		
思考・判断・表現	目標・策の見直し		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)